

差出人: csih@googlegroups.com は hidekih@wine.plala.or.jp の代理
送信日時: 2017年9月8日金曜日 22:14
宛先: csih@googlegroups.com
件名: [CSIH] 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2017年9月8日発行
添付ファイル: ◆◆参加申し込み書岡谷の産業遺産めぐり旅_Ver.5.docx

中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2017年9月8日発行

【中部産業遺産研究会の入会案内はこちら】
<http://csih.sakura.ne.jp/nyuukaiannai.html>

【中部産業遺産研究会のホームページはこちらから】
<http://csih.sakura.ne.jp/index.html>

【中部産業遺産研究会の書籍のご案内】
<http://csih.sakura.ne.jp/syoseki.html>

【CONTENTS】

- 【1】中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定
- 【2】第148回定例研究会・見学会のご案内（9月24日開催）【再送】
- 【3】平成29年度大学改革シンポジウム
「新たな時代の工学系教育の在り方について～創造的人材育成の課題～」【New】

【1】中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

- 第148回例会／見学会 2017/09/24（日）8:00～ 岡谷蚕糸博物館など、岡谷の産遺産めぐり
- 産業考古学会 2017年度全国大会 2017/10/27～29
プレ見学会 2017年10月27日（金）午後（四日市 末広橋梁・潮吹き防波堤ほか）
全国大会 2017年10月28日（土）トヨタ産業技術記念館
見学会 2017年10月29日（日）終日（松阪地区の産業遺産）
- 豊田佐吉生誕150周年記念行事 2017/11/12（日） トヨタ産業技術記念館
- 第149回例会／パネル展講演会 2017/12/03（日）13:00～17:00 名古屋市都市センター予定

【2】第148回定例研究会・見学会のご案内（9月24日開催）【再送】

9月8日現在、残り3席となりました。お申し込みは先着順です。3名のお申し込みがあった時点で打ち切ります。
なお、中部産業遺産研究会の非会員の方でもご参加頂けますので、ご夫婦での参加のほか、知り合いの方など、一緒にお申し込み頂けます。

参加をご希望の方は、まず、大橋事務局長まで電子メールにてご連絡下さい。
9月10日には大橋事務局長から詳細の案内などが参加お申し込みの皆様に配信される予定です。

2017年9月24日開催の定例研究会・見学会は、朝からバスにより長野県の岡谷まで移動します。

日 時：2017年9月24日（日）

集 合：朝8時出発（集合は7：45 くらいまでをお願いします）

集合場所：名古屋駅モード学園ビル北側・菱信ビルの南に停車の名鉄観光バスの前。

見学行程：岡谷蚕糸博物館 10:30（見学時間1:30）館内弁当 → 12:30 発 岡谷近代化産業遺産めぐり・街あるきボランティアの案内（見学時間1:30）旧岡谷市役所庁舎・製糸工場の煉瓦の丸山タンク・旧林家住宅（重文）・上蘆倉庫等 → 14:00 諏訪・片倉館（重文、温泉）・片倉ホテル（特別）見学時間1:00 → 諏訪 15:30 発 → 名古屋着 18:30 到着解散（高速道路渋滞込み）

参加費：10,000 円

定 員：20 名（会員の同伴者、知人や 友人も参加できます。）

申込締切：定員になり次第締切

申 込 先：大橋事務局長まで電子メールにて申し込み後、旅費を振り込み。

振り込みが確認できた時点で申し込み完了とします。

電子メールアドレス

ohashi05@ai.wakwak.com

【添付ファイルを御参照下さい】

【3】平成 29 年度大学改革シンポジウム

「新たな時代の工学系教育の在り方について～創造的人材育成の課題～」【New】

名古屋工業大学にて、以下の通りのシンポジウムが開催されますのでご興味のある方はご参加下さい。参加無料ですが、参加申し込みが必要です。

平成 29 年度大学改革シンポジウム

「新たな時代の工学系教育の在り方について～創造的人材育成の課題～」

社会・産業を取り巻く環境が激変する中、それらを支える人材を育成するため、工学教育の革新が求められており、文部科学省では学部・修士の6年一貫教育を含む工学教育改革について制度改正等が検討されています。シンポジウムでは、国、大学、高校、産業界より関係者をお招きし、関連する取組の現状を検証し、今後の工学系教育へ議論を深めます。

日時：平成 29 年 11 月 7 日（火）13:00～15:40

会場：名古屋工業大学 NITech Hall

プログラム：

12:00 受付

13:00 開会

司会 井門 康司（名古屋工業大学 副学長）

開会挨拶 鶴飼 裕之（名古屋工業大学 学長）

13:10 基調講演「大学における工学系教育の在り方について」

福島 崇（文部科学省高等教育局専門教育課 企画官）

13:50 休憩

14:00 パネルディスカッション

パネリスト

進士 正人（工学系教育の在り方に関する調査研究 WG 委員
／山口大学工学部長）

松田 瑞史（室蘭工業大学 理事・副学長）

丸山 俊夫（東京工業大学 理事・副学長）

犬塚 信博（名古屋工業大学 副学長）

コメンテーター

福島 崇（文部科学省高等教育局専門教育課 企画官）

川村 昌宏（愛知県立時習館高等学校 校長）

栗山 晃（東亜合成株式会社 参与）

コーディネーター

内匠 逸（名古屋工業大学 理事・副学長）

15:40 閉会

共催：一般社団法人国立大学協会

後援：文部科学省、公益社団法人日本工学教育協会、愛知県教育委員会、朝日新聞社、中日新聞社

参加申込：Web、メールまたはFAX（事前申し込み制）

Web お申込みは以下のページからお願いします。

<http://www.nitech.ac.jp/news/event/2017/5908.html>

メール kaikaku@adm.nitech.ac.jp FAX 052-735-5009

シンポジウム詳細：<http://www.nitech.ac.jp/news/event/2017/5908.html>

--



中部産業遺産研究会のニューズレターは電子メールアドレスをお持ちの会員の皆様に Google グループのメーリングリストのシステムを使って配信しています。

配信元：中部産業遺産研究会 会報編集委員・広報幹事 橋本 英樹

E-mail：hidekih@wine.plala.or.jp

Copyright 2002-2014 The Chubu Society For The Industrial Heritage, Allrights reserved.



このメールは Google グループのグループ「中部産業遺産研究会」の登録者に送られています。

このグループから退会し、グループからのメールの配信を停止するには csih+unsubscribe@googlegroups.com にメールを送信してください。

<https://groups.google.com/group/csih> からこのグループにアクセスしてください。

その他のオプションについては、<https://groups.google.com/d/optout> にアクセスしてください。

2017.7.15

岡谷諏訪の産業遺産めぐりの旅 ご案内と申込書

◆とき：2017年9月24日（日）

◆申し込み定員：先着20名、締切日：8月31日、定員になり次第締切ります。
中部産遺研会員の知人や友人も参加できます。

◆旅費：10,000円

内訳：バス代7,200円(旅行傷害保険含む)・入館料：蚕糸博物館400円・片倉館400円・旧林家500円、弁当茶1,000円・予備500円(資料代・追加見学・駐車料金・諸経費等)

<参考：電車の場合>しなの5号時間：2時間41分 費用：6030円×往復=12,060円

◆日程：名古屋駅モード学園スパイラルビル北・菱信ビル南側予定8時集合出発 → 岡谷蚕糸博物館 10:30 (見学時間 1:30) 館内弁当 → 12:30 発 岡谷近代化産業遺産めぐり・街あるきボランティアの案内(見学時間 1:30) 旧岡谷市役所庁舎・製糸工場の煉瓦の丸山タンク・旧林家住宅(重文)・上繭倉庫等 → 14:00 諏訪・片倉館(重文、温泉)・片倉ホテル(特別) 見学時間 1:00 → 諏訪 15:30 発 → 名古屋着 18:30 到着解散予定(高速道路渋滞込み) 参加者には詳細を送付

◆申込書を事務局に送付(郵送 FAX・E-mail)と共に旅費の振込みで参加確認をします。よろしくお願ひします。

事務局：〒458-0804 名古屋市緑区亀が洞 3-1740 事務局 大橋公雄

電話・FAX 052-876-0337 E-mail: ohashi05@ai.wakwak.com

振込先：三菱東京UFJ銀行 鳴海支店 普通預金

口座名：中部産業遺産研究会 口座番号：1531266

◆ 岡谷諏訪の産業遺産めぐりの旅 申込書 2017年 月 日

氏名(ふりがな)	()
住所	〒
自宅電話・FAX	
緊急連絡先(携帯電話)	
E-mail	
備考	旅費振込日 月 日